

東洋大学吹奏楽研究部

第62回 定期演奏会

2019年 12月 22日 日

14:30 開場 15:30 開演

富士見市民文化会館 キラリ☆ふじみ

I部 シンフォニックステージ
エル・カミーノ・レアル/A・リード 他

II部 ポップスステージ
「千と千尋の神隠し」ハイライト/久石譲 他

III部 クラシックステージ
組曲「展覧会の絵」より/M・ムソルグスキー

指揮 村松 匡
吉原 龍之介(学生指揮者)
遠藤 祐介(学生指揮者)
内田 侑希(学生指揮者)

開演前にプレコンサートを行います

後援

東洋大学
東洋大学学生会
東洋大学校友会
洋吹会(東洋大学吹奏楽研究部OB会)

お問い合わせ

toyosuisou@yahoo.co.jp

当部ホームページ

<https://t.co/JFiPPmjMo1?ssr=true>

公式ツイッター @toyowind



入場無料

当日は混雑が予想されます。
お早めのご来場をお願いします



東武東上線鶴瀬駅よりバス10分

東洋大学吹奏楽研究部



私たち東洋大学吹奏楽研究部は昭和33年に創部され、61年の長い歴史と伝統を持っています。

現在の主な活動としては、6月と12月の年2回行われる定期演奏会と吹奏楽コンクールを中心に、学内・学外を問わず様々な行事に参加しています。練習は池袋から東武東上線で約20分の朝霞台駅近くにある朝霞キャンパスをメインに、白山キャンパスでも行っています。

我が校はキャンパスが東京都の白山・赤羽台、埼玉県の朝霞・川越、群馬県の板倉の5つに分かれているため、練習の度に部員全員が朝霞に集まるのは大変ですが、静かな練習室を使わせていただくことができ、部員一同、集中した練習を心がけています。

シンフォニック・ポップス、それぞれの分野にわたり、創部以来の目標である“より良い音楽の追求”と“音楽を通じての人間形成”を基本理念とし、約50名の部員で質の高いサウンド創りを目指して日々努力を重ねています。

指揮者：村松 匡



静岡県浜松市（旧浜北市）出身。 国立音楽大学 器楽学科 トランペット専攻卒業

1999年 渡独。Hamburgerkonservatoriumへ留学。

2002年 最優秀賞を得て卒業。

2004年 地元、静岡県浜松市の音楽教育の発展を目標に Spiel Freude 音楽院を設立し本格的に指導者として活動始める。

2005年 地元小中学生の育成を目的としたバンド「浜北ユースバンド」を地域中学校の先生方と共に立ち上げ指導にあたる。

2010年、2012年には著書「金管楽器奏法革命 ～出せなかった音が出る～」 「実践！金管楽器奏法革命 ～オクターブ攻略～」をヤマハミュージックメディアより出版。好評を博す。現在、全国楽器店、書店にて好評発売中。

これまでに、トランペットを北村源三、故酒井陽、故 Karl Wilhelm Oppermann、Eckhart Schmid, Stephan Graf、Bob Lanese の各氏に師事。室内楽、編曲を Hans Katt 氏に師事。

演奏の依頼承ります！

イベントや式典などにおける吹奏楽演奏、少人数によるアンサンブルなど

その他にもご相談次第で様々な演奏を承ります。下記アドレスまで、お気軽にお問い合わせください。

toyosuisou@yahoo.co.jp

次回演奏会予告

第63回定期演奏会

2020年6月28日(日)

於：朝霞市民会館 ゆめばれす
(東武東上線朝霞駅より徒歩12分)

入場無料